

%D0%B8%D0%B9%D0%BD-%D0%BC%D1%8D%D0%B4%D1%8D%D1%8D-%D0%BE%D1%8E%D1%83-%D1%82%D0%BE%D0%B
B%D0%B3%D0%BE%D0%B9-2024-%D0%BE%D0%BD%D1%8B-%D0%B3%D1%83

20. Power Technology. Power plant profile: Salkhit, Mongolia, (2024) <https://www.power-technology.com/data-insights/power-plant-profile-salkhit-mongolia/>.
21. Reuters, Mongolia's Khan Bank issues \$60 mln green bond, country's first, (2023) <https://www.reuters.com/article/world/mongolia-s-khan-bank-issues-60-mln-green-bond-country-s-first-idUSL1N35P04B/>
22. The World Bank. Boosting Mongolia's Private Sector and Green Competitiveness, (2024), 6. <https://documents1.worldbank.org/curated/pt/280911488968799581/pdf/113237-WP-WhoCaresWins-2004.pdf>
23. The World Bank, Who Cares Wins, vii.
24. Unitel Group. About us. <https://www.unitel.mn/unitel/about>.
25. Unitel Group 2023 SUSTAINABILITY REPORT.
26. World Bank Group. Mongolia Business Environment and Competitiveness Assessment Report: Implementing Business Environment Reforms for Economic Recovery, (2022).

モンゴルにおける民間企業と国営企業がSDGsを達成するための取り組み(要旨)

モンゴル北東アジア安全保障戦略研究所研究員
ナムーン・バヤルサイハン

要 旨

モンゴルの持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組みは、民間企業と国有企業の協力によって推進されている。これは、モンゴル議会で承認された「持続可能な開発ビジョン2030 (SDV-2030)」でも指摘されている。民間企業は、経済の多様化、イノベーション、雇用創出、社会的責任プロジェクトを通じて主にこれに寄与しており、国有企業は国家資源とインフラの管理において不可欠な基盤的な役割を果たしている。国の政策文書を背景に、企業は2019年までに現在のSDGsの理念を採用し、SDGsの推進と普及に向けた企業の取り組みは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行による一時的な減速にもかかわらず、着実に増加している。

本稿は、モンゴルの民間および国有企業がモンゴルの持続可能な開発アジェンダに事業運営をどのように収斂させようとしているかについて、その主な取り組みと役割を紹介する。双方のセクターは、具体的な取り組みと構想を通じて、持続可能な開発への取り組みを強化している。さらに、環境、社会、ガバナンス(ESG)の原則の統合が勢いを増しており、企業は倫理的なガバナンス、社会的責任、環境管理に重点を置いていることを紹介する。モンゴルがSDGsの目標を推進していく中で、ESGを重視した企業戦略の育成は、政策実施のギャップや持続可能な投資のギャップを埋める上で極めて重要である。官民連携(PPP)の強化、責任ある投資の促進、ガバナンス構造の強化は、モンゴルが2030年までにSDGsの目標を達成するために不可欠である。モンゴルだけでなく、北東アジア全体でも、長期的な持続可能な開発を実現するための革新、部門横断的な連携、政策間の整合性の重要性について、さらに研究が必要である。

キーワード: SDGs、官民パートナーシップ、企業の社会的責任、ESG、モンゴル